



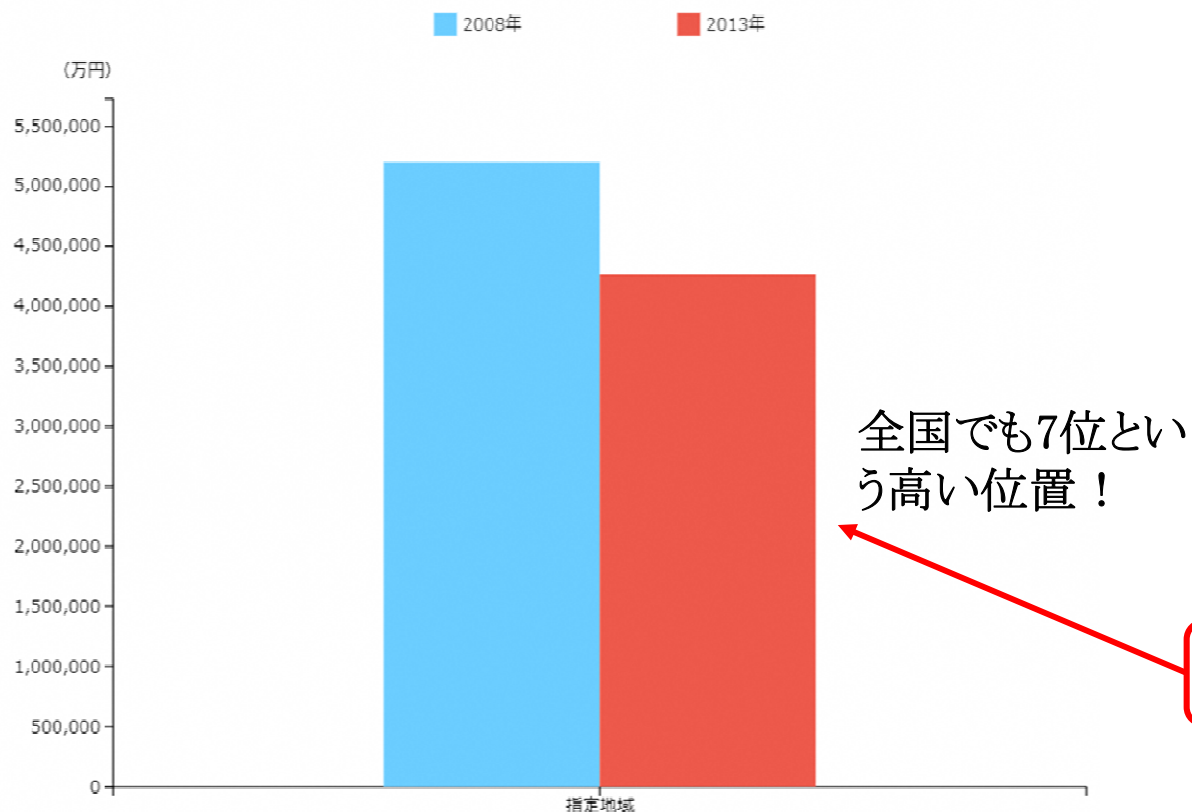
高知県の漁業の現状と空中の鮮魚店

FISHING INDUSTRY

高知大学 学生団体ACT

高知県の海面漁獲物等販売額

全国海面漁獲物等販売額トップ10



順位	都道府県	総額(万円)
1位	北海道	24,811,850
2位	長崎県	8,476,500
3位	愛媛県	7,877,900
4位	鹿児島県	7,362,250
5位	宮城県	4,829,100
6位	兵庫県	4,302,750
7位	高知県	4,267,600
8位	三重県	4,179,130
9位	青森県	4,022,800
10位	静岡県	3,939,800

出典:RESAS

RESASを基に筆者作成

高知県水産業の強み

地元ならではのおいしい食材が多かった県ランキング

	都道府県
1	高知県
2	石川県
3	北海道
4	沖縄県
5	福井県
6	山形県
7	富山県
8	広島県

出典:じゃらんリサーチセンター「地元ならではのおいしい食べ物が多かった」(<http://jrc.jalan.net/surveys/>)
2018/10/15アクセス

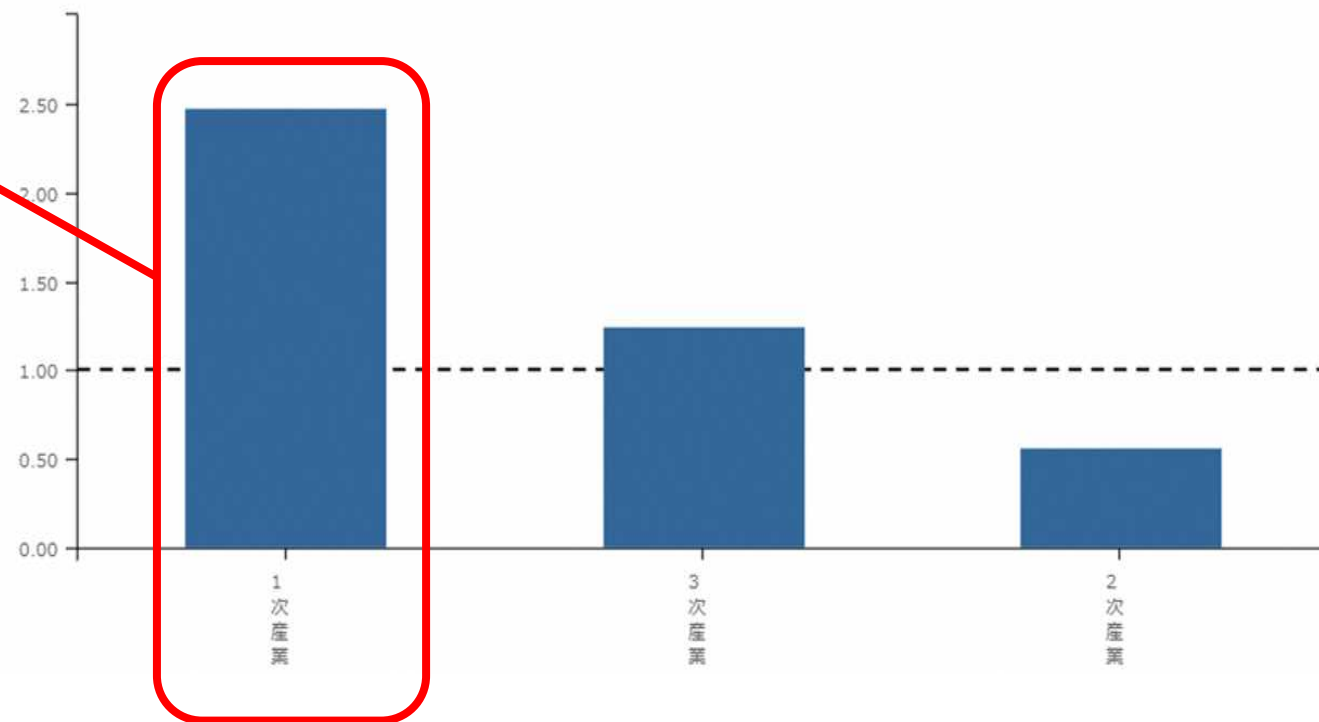
高知県は食材に強みがある！

生産額（修正特化係数-産業別）

2013年

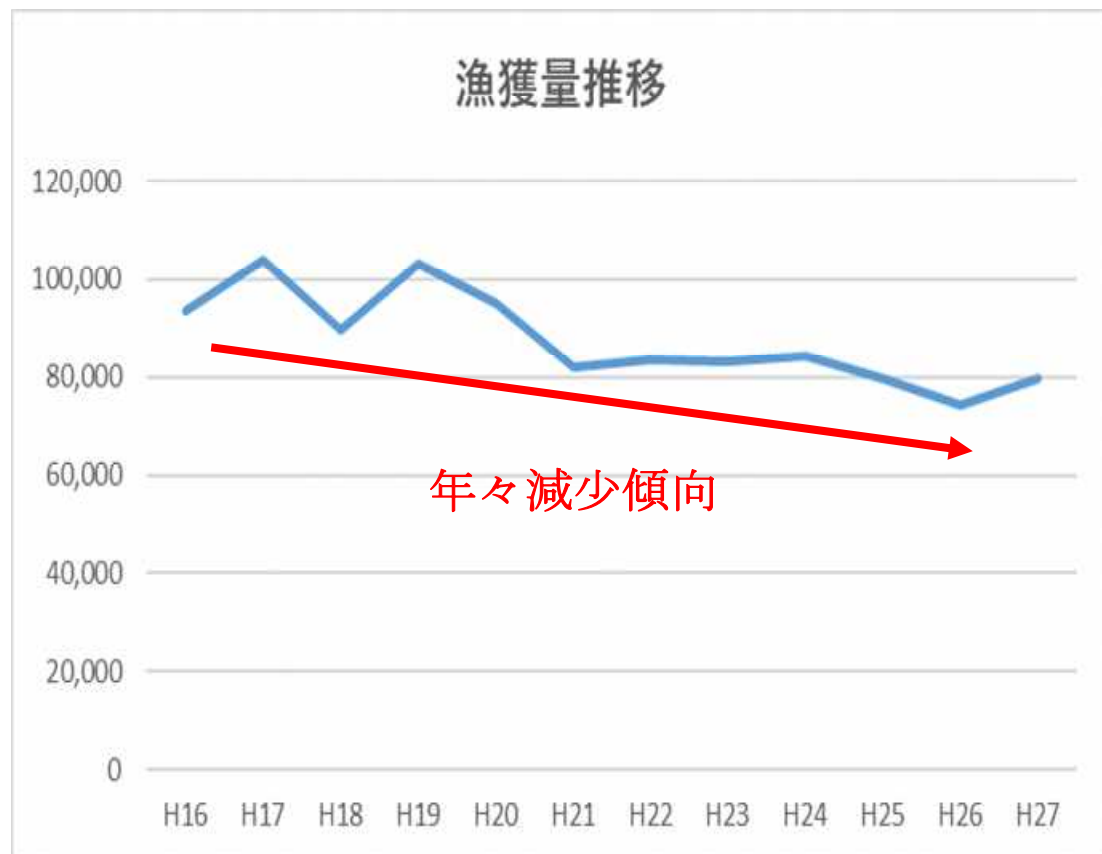
指定地域：高知県

指定産業：すべての大分類>すべての中分類



出典:RESAS

下火になっている現状



出典: 農林水産省統計部

(<http://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/kankoubutu/39kochi/index.html>)

2018/10/15アクセス

地域経済循環率

82.7%

地域経済循環図

2013年

指定地域: 高知県

生産 (付加価値額)



	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	179万円	576万円	685万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	36位	45位	37位

【グラフと表の見方】

「生産 (付加価値額)」では、地域が生産した商品やサービス等を販売して得た金額から、原材料費や外注費といった中間投入額を差し引いた付加価値額を把握することができます。地域の第1次産業、第2次産業、第3次産業を付加価値額のグラフで比較することが可能です。加えて、地域の当該産業の従業者一人当たりの付加価値額 (労働生産性) を表で把握することができます。

順位は、都道府県単位では全国47都道府県、市区町村単位は全国1,719市区町村におけるランキングとなっています。

循環図を見る

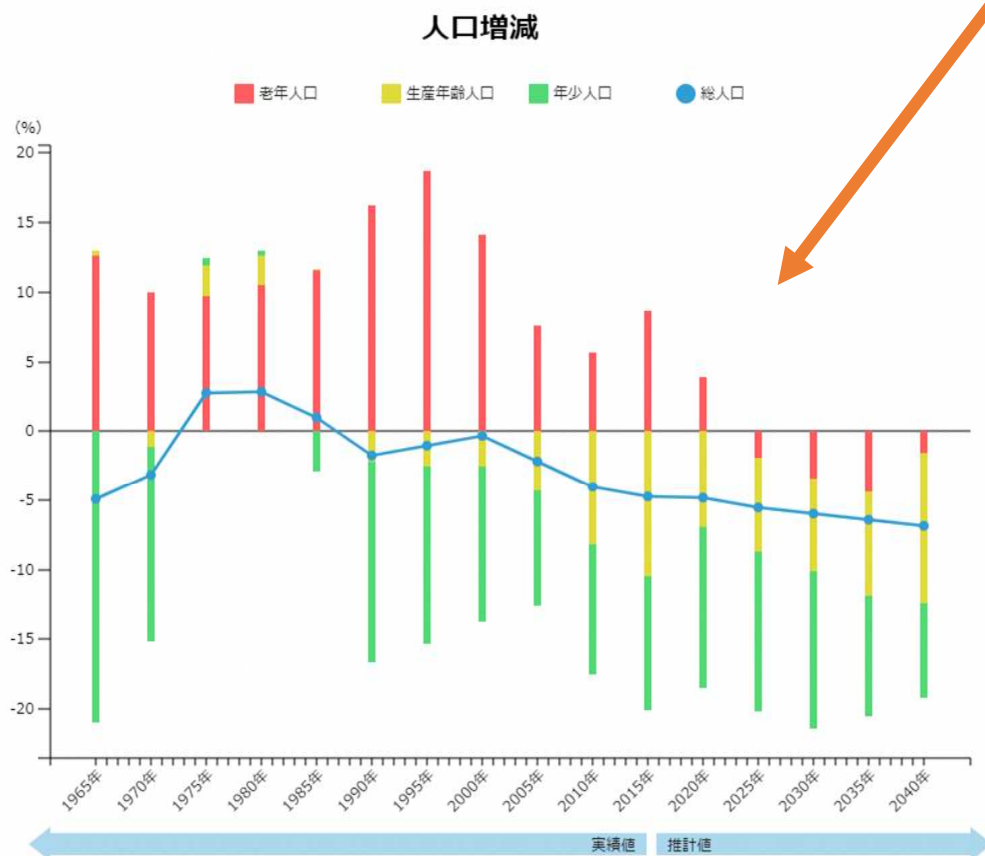
【出典】

RESAS

主に考えられる原因

少子高齢化、人口減少が顕著

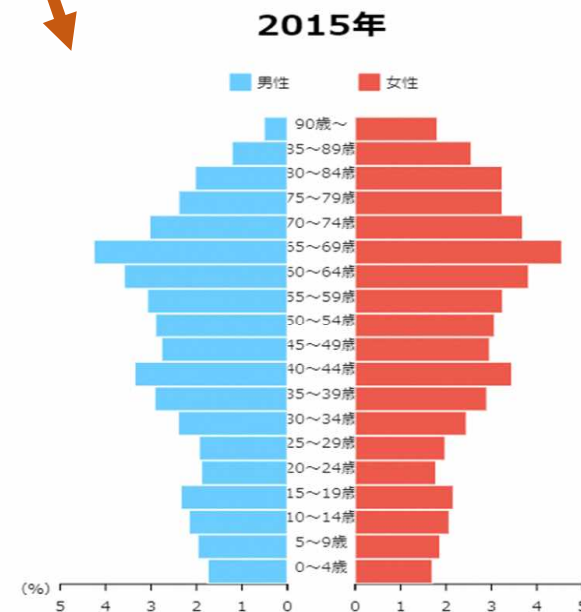
・漁業を継がず都市部へ就職することが多く、後継者がいないまま漁師さんが高齢化・引退してしまう



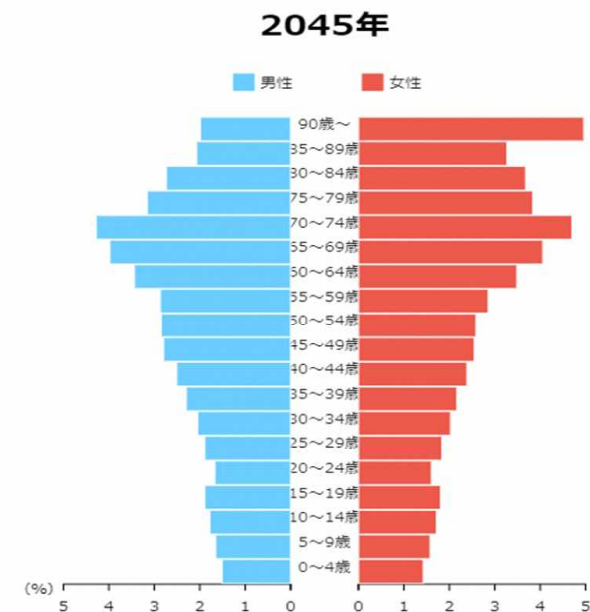
出典: RESAS

【出典】
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高知県



老年人口（65歳以上）：237,012人（32%）
生産年齢人口（15歳～64歳）：400,605人（55%）
年少人口（0歳～14歳）：83,884人（11%）



老年人口（65歳以上）：213,016人（42%）
生産年齢人口（15歳～64歳）：237,246人（47%）
年少人口（0歳～14歳）：48,198人（9%）

懸念される影響

• 高知県の漁村の衰退

漁業を支えている漁村地域が多い

• 雇用の減少

漁業以外の仕事がないため都市部へ移動

• 観光資源の低下

食材が人気であるため強みなくなる



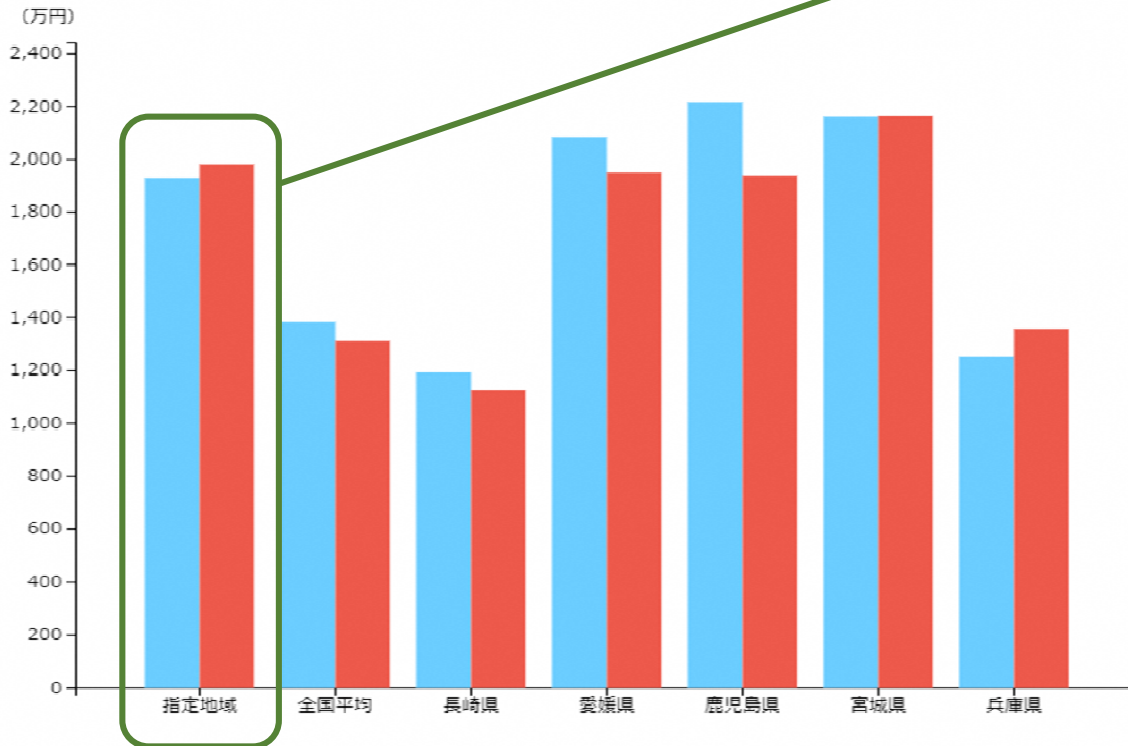
高知県の水産業の状態

海面漁獲物等販売金額（経営体あたり）

指定地域：高知県

2008年

2013年



- 北海道を除く海面漁獲物等販売額が高知より上な県を経営体あたりで見ると、高知県の販売額がトップレベルに高い

大規模な団体が強く、小規模な漁船団や個人経営の漁師はうまく収入を得られていない可能性がある。

空中の鮮魚店



空中

- インターネットという地上ではない間で生産者と消費者が直接つながって行う取引をする
- 高知龍馬空港に鮮魚店を構えることによって観光客にお土産として購入してもらおう



新たな漁業への転換！

従来の漁業スタイル

魚をとる



市場へ

後継者は減少して当然。

主



不安定



本来かかっていた中間コストが抑えられる

提案するスタイル

魚をとる



漁獲情報を船上から
ネットで配信



値段は漁師さんが決定



ネットで注文を受け付け、
消費者に配送する

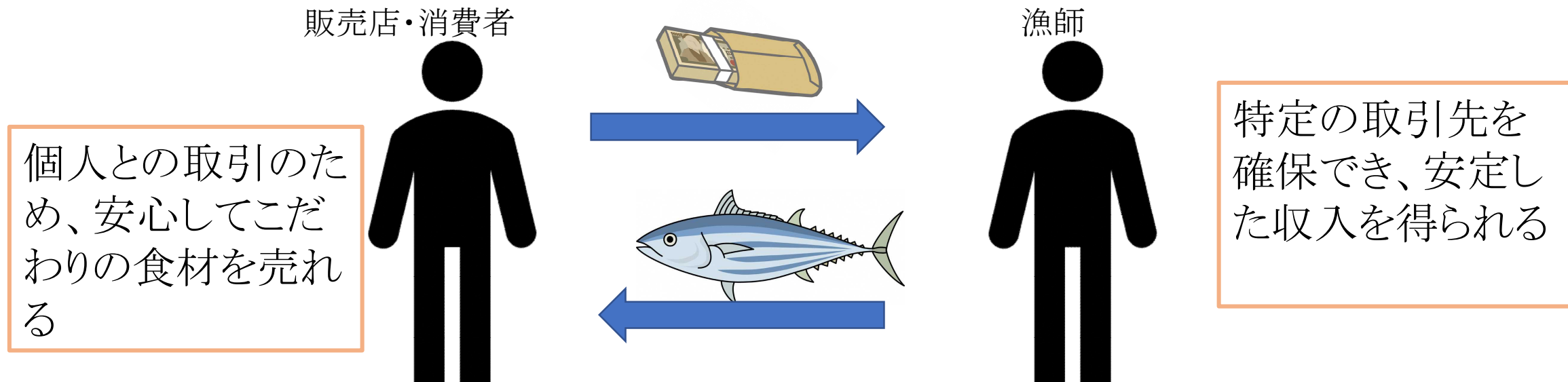


レートに関係なく取引できる



安定

空中の鮮魚店のメリット



そのため・・・

- ・個人経営の漁業者が漁協組合や大きな経営団体に加入することなく自由にビジネスするきっかけとなり、自立して安定した職になる可能性も生まれる。

県外の水産業の取り組みの参考事例

- 山内鮮魚店では...

宮城県三陸町にある山内鮮魚店は2005年に魚介類のインターネット専門販売を始めた。理由は販売額を確保するために使っていた**広告費と割に合わなくなつたため、大手通販サイト**「楽天」や「Yahoo!」での販売に切り替えた。

- 羽田市場では...

羽田空港に店を構える「羽田市場」は全国各地から空輸された新鮮な魚が陳列されている。市場に出回らない魚なども**一般価格より高く売られている**。

まとめ

高知県は海・山・川といった自然が一番の持ち味であり、今後持続的に自立して存続していくためには県内だけでなく県外のひとの視点も含め複眼的な観点で今持つ魅力をより引き出していく必要がある。

ご清聴ありがとうございました